

平成30年度

島根大学大学院生物資源科学研究科修士課程（第1次）

農林生産科学専攻

入試問題

【 筆記試験 】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 1 ページ，解答用紙 2 枚である。

指示があってから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は，持ち帰ること。

共通問題 (必須, 全員解答しなさい。)

問1 日本の農林業に関する下記のテーマの中から1つ選択し, その現状と課題を述べ, それに対する対応策を論じなさい。

テーマ: 生産管理の効率化, 生産物の差別化, 気候の変動, 6次産業化, U I ターン

選択問題 (必須, 以下の問2から問5の中から1問選択し, 全員解答しなさい。)

問2 園芸作物の連作障害のうち, 自家中毒 (アレロパシー) が原因と考えられる連作障害について説明し, その対策を論じなさい。

問3 農業用殺菌剤に対する耐性菌問題の現状及び耐性菌の発生リスクを低減させるための方策について説明しなさい。

問4 森林のもつ CO₂ 吸収機能と木質バイオマスのカーボンニュートラルという性質を活用して, 森林整備と林業振興が促進されるプロセスについて説明しなさい。

問5 日本における都市農村交流の現状と課題を説明し, 今後重要と考える事業について論じなさい。